

令和6年度
公共事業設計単価表
(公表版)

(令和6年5月1日以降適用)

鹿児島県土木部

公共事業設計単価について

1 はじめに

「公共事業設計単価表（公表版）」は、鹿児島県土木部発注の土木工事における積算に用いる設計単価のうち、鹿児島県が定めた設計単価一覧表です。

2 適用日：令和6年5月1日

3 内容

(1) (一財)建設物価調査会発行の「Web建設物価」及び「季刊土木コスト情報」、(一財)経済調査会発行の「積算資料電子版」及び「季刊土木施工単価」（以下、「物価資料」という。）に掲載されていない材料及び地区について、鹿児島県が市場取引価格の実態調査を実施し、その結果を基に設定した材料単価及び市場単価、土木工事標準単価を掲載しています。

なお、この価格は消費税抜きです。

(2) 取引事例が著しく少ない地区については、適正な価格が調査できないため、単価を設定せず「—」と表記しています。

(3) 設計単価欄に「*」印のあるものについては、物価資料に掲載されています。

なお、その際の単価決定方法は両資料の平均としており、片方にのみ掲載されている場合は、その値としています。

(4) 建設発生土受入料金及び産業廃棄物受入料金は、単価表（公表版）には掲載しておりません。

県政情報センター（県庁2階）又は、最寄りの地域振興局等で閲覧できます。

(5) 今回制定した単価は、物価資料のWeb・電子4月号及び季刊誌冬号を適用しています。

(6) 改定箇所は、ゴシック体太字（網掛け（黄））で表示しています。

4 注意事項

- ・ 単価表の全部又は一部について、第三者への複製、転載、販売、配布を禁じます

目 次

第 1 章 労務単価

1 労務単価	2
2 工場製作関係	6
3 割増対象賃金比	7
4 職種定義・作業内容	9

第 2 章 資材単価

資材単価の取扱いについて	1 6
--------------	-----

1 コンクリート関係

(1) セメント	2 4
(2) 生コンクリート単価表使用上の注意	2 5
(3) 生コンクリート	2 6

2 アスファルト関係

(1) アスコン合材	3 2
(2) アスファルト乳剤等	3 5
(3) 舗装用諸資材	3 5

3 燃料関係

(1) 燃料類	3 8
(2) 電気料金	3 9
(3) ガス・酸素類	3 9

4 火薬類

(1) 火薬類	4 2
---------	-----

5 石材類

(1) 地域別石材類単価	4 4
(2) コーラルリーフ	4 8
(3) シラス新土	4 8
(4) 再生砕石	4 9
(5) 捨石・被覆石	5 0

6 コンクリート二次製品

(1) コンクリートブロック	5 4
(2) 道路用コンクリート製品	5 6
(3) 鉄筋コンクリートU形溝・蓋版	5 8
(4) 自由勾配側溝・蓋版	7 2
(5) その他製品	7 6
(6) 道路用管渠	7 8
(7) ヒューム管	8 2
(8) ボックスカルバート	8 3
(9) L型よう壁	8 4
(10) P H C パイル	8 9

7 鋼材

(1) 鉄筋	9 4
(2) 鋼矢板	9 7
(3) H形鋼	9 8
(4) スクラップ	9 8
(5) 覆工板	9 8
(6) 鋼管杭	9 9
(7) H形橋梁桁	1 0 1

(8)	鋼板・形鋼・平鋼・鋼管	1 0 2
8	鋼橋工場製作用鋼材・塗料	
(1)	H Tボルト及びスタッドジベル	1 0 4
(2)	副資材費	1 0 4
(3)	鋼構造物用塗料	1 0 5
9	鋼材二次製品	
(1)	鉄線・ロープ・金網	1 0 8
(2)	ボルトナット・アンカーボルト	1 0 8
(3)	ロックボルト	1 0 9
(4)	カッターブレード・ダイヤモンドビット	1 1 2
(5)	じゃかご及びふとんかご	1 1 3
(6)	かごマット	1 1 4
(7)	落蓋側溝（C G型）用鋼製蓋	1 1 5
(8)	鋼製蓋（みぞぶた）	1 1 6
(9)	鋼製蓋（ますぶた）	1 1 7
10	交通安全施設関係	
(1)	ガードパイプ等	1 2 0
(2)	道路標識板	1 2 1
11	諸資材	
(1)	諸材料	1 2 4
(2)	測定機器関係	1 2 7
(3)	道路維持関係	1 2 7
12	植生関係	
(1)	芝	1 3 0
(2)	公園関係	1 3 0
13	型枠・足場・支保工関係	
(1)	コンクリート用型枠	1 3 2
(2)	足場・支保工関係	1 3 2
(3)	異形ブロック等型枠賃料	1 3 3
14	P C橋梁関係	
(1)	P C鋼線， P C鋼棒， P C鋼材	1 3 6
(2)	定着装置	1 3 8
(3)	シース及び支承付属品	1 4 1
15	仮設材	
(1)	仮設材の積込，取卸費	1 4 4
(2)	仮設鋼材リース料金	1 4 5
16	木材及び植栽樹木	
(1)	木材	1 4 8
(2)	植栽関係支柱	1 5 0
(3)	植栽樹木	1 5 1
17	ボーリング用資材	
(1)	アンカー工材料	1 5 4
18	河川用資材	
(1)	水門関係材料	1 5 6
(2)	規格水門	1 5 7

19 港湾用資材	
(1) 裏込め用防砂シート	1 6 0
(2) 係船柱	1 6 0
(3) 車止め	1 6 0
(4) 防砂目地板	1 6 1
(5) ゴム防舷材	1 6 1
(6) 吊鉄筋加工費	1 6 1
(7) コーナープレート	1 6 1

第3章 市場単価

[土木工事]

(1) 鉄筋工	1 6 6
(2) インターロッキングブロック工	1 6 6
(3) 防護柵設置工(ガードレール)	1 6 8
(4) 防護柵設置工(ガードパイプ)	1 7 0
(5) 防護柵設置工(横断・転落防止柵)	1 7 2
(6) 防護柵設置工(落石防護柵)	1 7 4
(7) 防護柵設置工(落石防止網)	1 7 6
(8) 道路標識設置工	1 7 8
(9) 道路付属物設置工	1 8 2
(10) 法面工	1 8 8
(11) 吹付砕工	1 9 0
(12) 道路植栽工	1 9 2
(13) 公園植栽工	1 9 6
(14) 橋梁用伸縮継手装置設置工	1 9 6
(15) 橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工	1 9 6
(16) 橋面防水工	1 9 6
(17) 薄層カラー舗装工	1 9 8
(18) 軟弱地盤処理工	2 0 0
(19) 鉄筋挿入工	2 0 0
(20) グルーピング工	2 0 0
(21) コンクリート表面処理工	2 0 0

[港湾工事]

(1) 底面工	2 0 4
(2) マット工	2 0 4
(3) 支保工	2 0 4
(4) 足場工	2 0 4
(5) 鉄筋工	2 0 4
(6) 吊鉄筋工	2 0 6
(7) ケーソン製作工	2 0 6
(8) 方塊・蓋ブロック・根固ブロック・基礎ブロック製作工	2 0 6
(9) セルラー・L型ブロック製作工	2 0 6
(10) 上部工(陸上)	2 0 8
(11) 上部工(海上)	2 0 8
(12) 止水板工	2 0 8
(13) 上蓋工	2 0 8
(14) 伸縮目地工	2 0 8
(15) 係船柱取付工	2 1 0
(16) 防舷材取付工	2 1 2
(17) 車止・縁金物製作・取付工	2 1 4
(18) 係船柱・防舷材・車止撤去工	2 1 4
(19) 電気防食工	2 1 4
(20) 防砂目地工	2 1 4
(21) 吸出し防止工	2 1 6
(22) 港湾構造物塗装工	2 1 6
(23) 現場鋼材溶接工	2 1 8

(24)	現場鋼材切断工	2 2 2
(25)	かき落とし工	2 2 2
(26)	汚濁防止膜工	2 2 4
(27)	汚濁防止枠工	2 2 4
(28)	灯浮標設置・撤去工	2 2 6
(29)	ペトロラタム被覆工	2 2 6
(30)	異形ブロック工	2 2 6

[地質調査]

(1)	地質調査	2 3 0
-----	------	-------

第4章 土木工事標準単価

(1)	区画線工	2 3 6
(2)	高視認性区画線工	2 3 8
(3)	排水構造物工	2 3 9
(4)	コンクリートブロック積工	2 3 9
(5)	橋梁塗装工	2 4 0
(6)	構造物とりこわし工	2 6 0

第5章 建設機械賃貸料金・移動式クレーン作業料金

2 6 1

第6章 運搬費関係

(1)	一般貨物自動車運賃表	2 7 0
(2)	地区割増料	2 7 1
(3)	時間制運賃表	2 7 1
(4)	運賃割増率	2 7 2
(5)	待機時間料	2 7 2
(6)	船舶運賃表	2 7 3

第7章 設計・調査・測量業務関係

I 設計・調査・測量業務基準日額

(1)	設計業務委託基準日額	2 7 6
(2)	地質調査の基準日額	2 7 6
(3)	測量作業基準日額	2 7 7
(4)	電算プログラミングに関する業務委託基準日額	2 7 7

II CBR試験費

2 7 8

III 設計・調査・測量業務関係材料費

2 7 9

第8章 その他

(1)	伐木単価	2 8 2
-----	------	-------

第2章 資材単価

1. コンクリート関係

1 - (2) 生コンクリート単価表使用上の注意

1 本表は、普通ポルトランドセメント使用の生コンクリート単価であるので、高炉セメントまたは早強セメント使用の場合は下記により修正すること。

イ) 高炉セメントB : 各地区毎に設定 (次頁以降参照)

ロ) 早強セメント : 各地区毎に設定 (次頁以降参照)

2 単価表及び物価資料の異種強度の単価を求める場合は、ベース規格と異種強度の見積価格をとり、下記により計算する。

$$\text{異種強度単価} = \text{異種強度の見積価格} \times \frac{\text{ベース規格の単価}}{\text{ベース規格の見積価格}}$$

※ 但し、ベース規格は18N/mm² スランプ8cm 骨材寸法40mmとする

3 離島などにおいて、船等で更に運搬する場合は、別途その費用(実勢価格)を追加計上する。

4 発注者が、時間外や休日に生コン打設を行うよう指定する場合や、単価表に割増料金の掲載がない地区で割増料金の計上が必要となる場合には、コンクリートを打設するために必要となる増し料金について別途見積りを徴収のうえ、計上すること。

なお、見積り依頼先は、共販を行っている各地区生コンクリート協同組合及び、組合員以外の出荷可能な生コン製造工場を運営している企業を選定すること。

5 獅子島地区の単価は、日打設量が8m³を超える場合の単価であり、日打設量が8m³以下の場合、渡船料が別途必要となるので、出水地区生コンクリート協同組合から別途見積りを徴収のうえ、計上すること。

2. アスファルト関係

2 - (2) アスファルト乳剤等

単位：t

品目	ストレート アスファルト 針入度 60~80	アスファルト乳剤			備考	
		規格	PK1・2	PK3・4		MK1・2・3
		コード	T7020	T7021		T7022
本土・長島	*	*	*	*		
獅子島	114,700	119,700	114,700	119,700		
甕島	139,000	129,000	124,000	129,000		
種子島	139,000	121,000	116,000	121,000		
屋久島	139,000	122,000	117,000	122,000		
口永良部島	147,900	130,900	125,900	130,900		
大島①②	178,000	146,000	141,000	146,000		
大島③④	178,000	146,000	141,000	146,000		
大島⑤	185,000	153,000	148,000	153,000		
徳之島	179,000	146,000	141,000	146,000		
喜界島	180,000	146,000	141,000	146,000		
沖永良部島	180,000	146,000	141,000	146,000		
与論島	138,000	151,000	146,000	151,000		
三島	123,000	128,000	123,000	128,000		
口之島, 中之島	130,300	135,300	130,300	135,300		
平島・悪石島・ 諏訪之瀬島	130,800	135,800	130,800	135,800		
小宝島, 宝島	131,200	136,200	131,200	136,200		

(注) 現場着単価である。

2 - (3) 舗装用諸資材

コード	品名	規格	単位	本土単価	離島単価
T7024	ポリマー改質アスファルト (ハインダー)	I型	t	*	—
T7025	〃	II型	t	*	—
T7026	石粉		t	*	—
	段差補修剤	細粒型 (4.5kg/袋)	組	3,750	3,790

11. 諸 資 材

1 1 - (1) 諸材料

(その1)

コード	品名	規格	単位	本土単価	離島単価
T0041	目地材	瀝青質 (厚10mm)	m ²	*	2,160
T0035	〃	瀝青繊維質 (厚10mm)	m ²	*	1,190
T0044	〃	瀝青繊維質 (厚20mm)	m ²	*	2,380
T0039	〃	樹脂発泡体 (厚10mm 倍率15)	m ²	*	1,150
T0038	〃	ゴム発泡体 (硬度20以上 厚10mm)	m ²	*	1,170
T0036	目地充填材	加熱注入式 (ゴム化アスファルト系: 低弾性)	kg	*	375
T0065	塩ビ止水板	FF150×5mm	m	*	920
T0066	〃	FF200×5mm	m	*	1,190
T0067	〃	CF300×7mm	m	*	2,730
T0049	土のう	化学繊維 48×62cm	枚	*	17
T0050	麻袋土のう	48×62cm	枚	*	177
T0046	1t土のう	丸型 許容重量1 tタイプ	枚	*	1,100
T0047	〃	角型 許容重量1 tタイプ	枚	*	1,140
T0048	耐候性大型土のう	丸型 短期仮設 (1年) 対応 許容重量2 tタイプ	枚	*	3,770
T0045	〃	丸型 長期仮設 (3年) 対応 許容重量2 tタイプ	枚	*	4,300
T0034	路盤紙	クラフト紙系	m ²	*	32
T0029	工事用養生シート	3.6×5.4×0.32mm ポリエステル	m ²	*	300
T7562	〃	3.6×5.4×0.40mm ポリエステル	m ²	*	395
T0097	吸出防止材	合繊不織布 t=10mm	m ²	*	590
T0100	〃	合繊不織布 t=20mm	m ²	*	1,050
T0102	河川用遮水シート	PVC+反毛フェルト 厚1.0+10.0mm	m ²	*	2,530
	アンカーピン	D10mm L=300mm	本	62	63
	〃	D10mm L=400mm	本	76	78
	〃	D13mm L=400mm	本	125	129
	〃	D13mm L=600mm	本	175	181
	〃	D13mm L=700mm	本	200	207
	〃	D16mm L=400mm	本	195	202
	〃	D16mm L=500mm	本	230	238
	〃	D16mm L=750mm	本	325	337
	〃	D16mm L=800mm	本	350	363
	〃	D16mm L=1000mm	本	425	441
	〃	D19mm L=1000mm	本	620	644
	〃	D19mm L=1200mm	本	730	758

1 1 - (1) 諸材料

(その2)

コード	品名	規格	単位	本土単価	離島単価
T0020	根固め用袋材	1 t (長期性能型)	袋	*	—
T0021	〃	2 t (長期性能型)	袋	*	—
T0022	〃	3 t (長期性能型)	袋	*	—
T0023	〃	4 t (長期性能型)	袋	*	—
T0043	硬質塩ビ管	JIS K6741 VP-40	m	*	324
T0042	〃	JIS K6741 VP-50	m	*	426
T0040	〃	JIS K6741 VP-75	m	*	834
T6321	〃	JIS K6741 VP-100	m	*	1,220
T6322	〃	JIS K6741 VP-125	m	*	1,680
T6323	〃	JIS K6741 VP-150	m	*	2,520
T6324	〃	JIS K6741 VP-200	m	*	3,770
T0031	キャップ	膨張目地用 φ25×100mm	個	*	62
T0032	〃	膨張目地用 φ32×150mm	個	*	70
T0033	SSチェア	膨張及び収縮用, クロスバー込み, 異形400ピッチ	m	990	1,040
T0037	SSチェア	膨張及び収縮用, クロスバー込み, 異形450ピッチ	m	960	1,010
T0060	橋名板	200×500×13 (ブロンズ)	枚	72,000	72,100
T0061	〃	450×150×20 (ブロンズ)	枚	48,600	48,700
T0062	〃	200×300×13 (ブロンズ)	枚	43,200	43,200
T0063	砂防ダム名称版	700×500×50 (黒御影)	枚	117,000	117,000
T0064	流路工用名称版	400×300×50 (黒御影)	枚	64,600	64,700
	十字補強板	杭頭補強用	kg	*	470
T0809	無収縮剤	セメント系プレミックスタイプ	kg	*	145
	塩化カルシウム	路面凍結防塵材	t	74,000	—
T6320	排水柵	FC150~FC250	kg	1,230	1,240
T6183	枕木	2. 1×0. 14×0. 2 m	本	5,000	5,500
T6331	砂防指定地標識板 (A)		セット	61,500	61,700
T6332	砂防指定地標識板 (B)		セット	26,100	26,200
T6333	砂防指定地標識板 (C)		セット	42,600	42,800
T6334	砂防指定地標識板 (D)		セット	12,400	12,400
T6335	砂防指定地標識板 (E)		セット	11,900	11,900
T6336	砂防指定地標識板 (F)		セット	10,300	10,300
	消毒剤	パコマ (1Lパック)	リットル	2,470	—
	〃	アストップ (1Lパック)	リットル	1,800	—
	〃	オスバン (500mLパック)	リットル	558	—

1 1 - (1) 諸材料

(その3)

コード	品名	規格	単位	本土単価	離島単価
	消石灰	20kg/袋(消毒用)	kg	—	—
	炭酸ナトリウム	25kg/袋	kg	110	120
	セメント系固化剤	一般軟弱土 バラ 取引数量300~1000t程度	t	18,000	—
T0815	ポリマーセメントモルタル	無収縮 橋梁断面修復工 参考比重1.875	m3	431,000	—
	注入材	エポキシ樹脂系 アンカー工(落橋防止装置工) 参考比重1.35	kg	2,400	—
	注入材	エポキシ樹脂系 鋼板接着用注入剤 参考比重1.2	kg	2,960	—
	注入材	エポキシ樹脂系 クラック処理(床板補強用) 参考比重1.15	kg	4,500	—
	シール材	エポキシ樹脂系 クラック処理(床板補強用) 参考比重1.7	kg	2,630	—
	シール材	エポキシ樹脂系 鋼板接着用注入剤 参考比重1.7	kg	2,560	—
	方眼紙	0.8×10m 1mm方眼マス目	本	1,250	1,250
T1410	道路境界版(貼付タイプ)	A100×40×2	枚	1,760	1,760
	道路境界版(ホルタイプ)	B100×40×2	枚	2,240	2,240
T7100	路面標示用塗料	1種 JIS K 5665 常温 白	リットル	*	660
T7101	〃	1種 JIS K 5665 常温 黄	リットル	*	965
T7102	〃	2種 JIS K 5665 加熱 白	リットル	*	696
T7103	〃	2種 JIS K 5665 加熱 黄	リットル	*	1,040
T7104	〃	3種 JIS K 5665 熔融 白	kg	*	212
T7105	〃	3種 JIS K 5665 熔融 黄	kg	*	345
T7106	路面標示用水性塗料	1種A JIS K 5665 常温 白	リットル	*	931
T7107	〃	1種A JIS K 5665 常温 黄	リットル	*	1,220
T7108	〃	2種A JIS K 5665 加熱 白	リットル	*	931
T7109	〃	2種A JIS K 5665 加熱 黄	リットル	*	1,220
T7110	接着用プライマー	区画線用	kg	*	460
T7111	ガラスビーズ	JIS R 3301 1号 (0.106~0.850mm)	kg	*	175
T7120	高輝度路面標示用塗料	リブ式(熔融式) 実線 白 幅15cm	m	352	361
T7121	〃	リブ式(熔融式) 実線 白 幅20cm	m	474	485
T7122	〃	リブ式(熔融式) 実線 白 幅30cm	m	722	739
T7123	〃	リブ式(熔融式) 実線 黄 幅15cm	m	508	517
T7124	〃	リブ式(熔融式) 実線 黄 幅20cm	m	684	695
T7125	〃	リブ式(熔融式) 実線 黄 幅30cm	m	1,030	1,040
T7126	〃	非リブ式(熔融式) 実線・ゼブラ 白 幅15cm	m	281	287
T7127	〃	非リブ式(熔融式) 実線・ゼブラ 白 幅20cm	m	374	383
T7128	〃	非リブ式(熔融式) 実線・ゼブラ 白 幅30cm	m	562	575
T7129	〃	非リブ式(熔融式) 実線・ゼブラ 白 幅45cm	m	844	862
T7130	〃	非リブ式(熔融式) 実線・ゼブラ 黄 幅15cm	m	377	383
T7131	〃	非リブ式(熔融式) 実線・ゼブラ 黄 幅20cm	m	502	511
T7132	〃	非リブ式(熔融式) 実線・ゼブラ 黄 幅30cm	m	754	767
T7133	〃	非リブ式(熔融式) 実線・ゼブラ 黄 幅45cm	m	1,130	1,150

注) 高輝度路面標示用塗料は、塗料・ガラスビーズ・プライマー及びロス分を含む材料費である。
燃料、プロパンガス等の費用は含まれていない。

18. 河川用資材

18 - (1) 水門関係材料

材料名	材質	形状寸法	単位	設計単価
鋼板	SS400	$3 \leq t \leq 25\text{mm}$	kg	—
	SM400A	$t \leq 38\text{mm}$	kg	—
	SMA400AP	$6 \leq t \leq 38\text{mm}$	kg	—
等辺山形鋼	SS400	150×150mm 以下	kg	132
I形鋼	SS400	高幅 300×150mm	kg	161
溝形鋼	SS400	高幅 200×90mm	kg	132
H形鋼	SS400	無規格 H=250mm以下	kg	131
一般棒鋼	SS400	$\phi 44 \sim 50\text{mm}$	kg	183
ステンレス鋼板	SUS304	$3 \leq t \leq 6$	kg	674
		$8 < t \leq 14$	kg	887
		$15 < t \leq 25$	kg	909
ステンレス丸鋼	SUS304	径9.0～12.0	kg	933
		径 13.0～15.0	kg	921
		径 16.0～24.0	kg	909
		径 25.0～100	kg	897
		径110, 120	kg	921
ガス管	SGP	25A～150A	kg	259

注1 本単価表は、工場制作の分についてのみ適用する。

注2 鋼材の設計単価は、ベース単価に土木工事標準積算基準書（機械設備編）の算定式を用い、材料単価及びスクラップ単価を含む単価である。

注3 上記以外の寸法については、寸法エキストラを考慮すること。